

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ビーオブエス		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年4月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年4月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の来所に対する意欲が高く、満足度が高い。	会議の定例化により、チームアプローチが強化されている。イベントや、お出掛け、クッキングの開催等、サービスの充実を積極的に行っている。	児童館や、他放デイ、その他機関との交流機会を作り、サービスのさらなる充実を行いたい。
2	専門性の高いスタッフが在籍している。 スタッフ同士のコミュニケーションが円滑である。	会議の定例化、仕組化に取り組み、各スタッフがそれぞれの強みを発揮しやすい環境作りに着手している。	内部研修の回数を増やし、全スタッフの基礎的な知識や、技術の向上を図っていききたい。
3	保護者の方々からの理解が高く、信用を置いてもらっている。	連絡帳だけでなく可能な限り対面の申し送りをしている。工作や日々の制作物を持ってかえるようにしていて、デイで何をしているかを感じやすくしている。	保護者参加型のイベントや、工作等の日々の活動をしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との関わりが少ない。 保護者同士の交流機会もない。	年2回の面談以外にデイに訪れる機会がなかった。	昨年度後期より、保護者自由参加型のイベントを開催し始めている。その周知と、内容の充実を図り、保護者の皆様にデイに来てもらうハードルを下げていきたい。保護者会の開催を最終的な目標として、保護者同士の交流機会の確保や、当事業所を保護者コミュニティの1つを担う存在にしていきたい。
2	外部との交流が少ない。 他事業所、他機関との連携が希薄。	放デイをはじめとした他事業所、他機関との関わりがなかった。	放デイ分科会や、他事業所主催イベントへの積極的な参加。日常的な交流を行っていききたい。
3	人員不足	配置要件を満たす最低限の人数で回っている。	サービス向上のためにも人員補充のための独自の施策を社内で協議していききたい。 環境改善に取り組み続けたい。